

グローバル人材育成のための教育プログラム開発： 異文化コミュニケーション能力の育成を目指して

(教授・服部圭子, khattori@waka.kindai.ac.jp)

知の創造：言語文化学・異言語教育・異文化コミュニケーション

1. ことばとコミュニケーションに関する実践研究：

- ・世界・各地に留学する学生、大学内で学ぶ留学生、地域在住の外国人の増加
- ・日本人学生と留学生、および地域在住の外国人との交流活動における学生の学びの記録やインタビュー談話の分析
- ・グローバル化する世界に対応し課題解決するための日本人の資質・態度・技能の解明

2. 異文化コミュニケーション能力育成のためのプログラム開発：

- ・グローバル化時代に必要な知識・技能・態度を育成するための「異文化コミュニケーション能力育成プログラム」の開発およびそのルーブリックの検討
- ・複言語・複文化教育を念頭に「ことば」の学習を広く捉え、言語意識教育を導入

3. 留学に対する意識調査および留学先での学びに関する研究

- ・留学する学生の前後の意識調査と、留学中の感想や学びの記録に関する質的・量的に分析
- ・異文化適応に関する要の抽出

研究チーム：

提案者：

服部圭子(生物理工学部・教授)

参画者：

酒匂康裕(国際学部)

高橋朋子(グローバル・エデュケーションセンター)

武知薫子(医学部)

出口朋美(法学部)

最近の関連業績

- 服部圭子「複言語主義教育の視点を取り入れた「ことば」の活動—大学授業外実践における参加者の学びと課題—」『応用言語学の最前線—言語教育の現在と未来』金星堂.45-59.(2017)
- 高橋朋子・服部圭子・武知薫子・酒匂康裕「長期交換留学における大学生の学び—韓国の大学単位取得型のカリキュラム—」『異文化間教育』48.86-100.(2018)
- 服部圭子「グローバル化する地域における外国人日本語支援活動—参加学生の学びを中心に—」『グローバル教育』vol.21.36-50.(2019)
- 武知薫子・酒匂康裕・服部圭子「EQ指標を用いた留学の効果検証方法の提案—質的研究の探索補助としての量的研究の提案—」『近畿大学『教養・外国語教育センター紀要』第11巻.1-19.(2020)